



令和 5 年 3 月 31 日

報道関係各位

～連携自治体を 2 市から 7 市に拡充し、広域連携を更にグレードアップ～ シェアサイクルを活用した観光連携推進事業を実施します！

令和 4 年度に福生市と立川市で設立した「シェアサイクル観光連携推進協議会」では、令和 5 年度の事業実施にあたり、更なる広域利用を促進するため、連携自治体を 2 市から 7 市に拡充し、新たなキャンペーンなどを展開していきます。

この度、事業の実施に先立ち準備会を開催し、7 市による意見交換を行いました。

■加藤市長も連携自治体に向けて熱いメッセージを発信！

福生市と立川市では、令和 4 年度に「シェアサイクル観光連携推進協議会」を設立し、シェアサイクルのプラットフォームである「HELLO CYCLING」の利用を軸に、両市の観光地等の相互連携を推進させ、新たな広域コミュニティの形成およびその活性化を図る取組を行っています。

この度、令和 5 年度から、更なる事業の拡充に向けて、小平市、日野市、国分寺市、国立市、武蔵村山市の 5 市を新たに連携自治体に加え、3 月 30 日に準備会を開催しました。会の冒頭では、協議会会長である加藤育男福生市長より、「事業の充実に向けて一致団結し、更なる地域活性化に向けて取り組んで欲しい」とのメッセージがありました。



▲準備会で発言する加藤市長

■キャンペーン内容もグレードアップして実施

令和 4 年度は、福生市、立川市をまたいで貸出・返却を行い、かつ、「HELLO CYCLING」専用アプリのマップ上に配置した両市の観光地をシェアサイクル（電動アシスト付き自転車）で巡った場合、次回利用できる 30 分無料クーポンを付与するキャンペーンを行い、利用の促進を図りました。

令和 5 年度は、連携自治体を拡充したメリットを最大限活用し、多くの自治体をまたいで観光地を周遊された方には、抽選で各自治体の地場産品等が当たる特典を加えるとともに、各自治体のイメージキャラクターなどを装飾したオリジナルの電動アシスト付き自転車を台数限定で作成するなど、移動手段としてシェアサイクルを利用するだけでなく、楽しみながら利用できる工夫などを行い、更なる利用につながるよう取り組んでいきます。

【問合せ】シェアサイクル観光連携推進協議会事務局

(福生市生活環境部環境政策課環境政策係) Tel042-551-1718

